

すべてのひとに博愛の心を

博愛通信

●題字 村田憲彦

第117号

平成25年7月15日 発行

●発行 社会福祉法人
博愛福祉会広報委員会

●発行所 ☎625-0025
京都府舞鶴市字市場390

☎ (0773) 65-3700

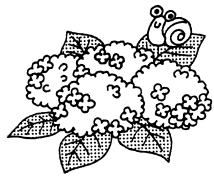
FAX (0773) 63-1250

特別養護老人ホーム グリーンプラザ博愛苑

☎ (0773)65-3700
toku@hakuaien.jp

★6月誕生会

今月は4名の利用者様が誕生日を迎えられ6月20日(木)に皆さんでお祝いしました。みようが寿司などのごちそうを召し上がり、特に和風ケーキは大人気で笑顔でほおばられていました。梅雨時期ですがここでは関係ありませんとばかりに楽しいひとときをすごされました。次回も夏の暑さを吹き飛ばすように盛り上がりましょう。



踊りボランティア

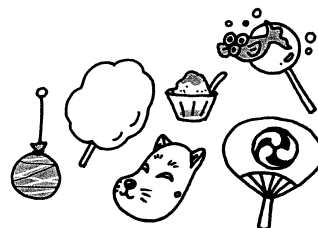
6月20日(木)に特養のホールにて、市寿会の皆様による踊りボランティアが行われました。多くの利用者様が鑑賞され、とても華やかな踊りで、皆さん拍手がたえませんでした。曲に合わせて一緒に手拍子をしたり、歌を口ずさまれたり、一緒に踊られるなど、大変盛り上がりました。「今度はいつ来られるの？」と次回が待ち遠しい様子でした。



夏祭り開催日のご案内

「博愛苑夏祭り」が、7月23日(火)午後7時から8時30分までの予定で開催されます。

場所は、博愛苑外来者駐車場です。ご家族様も是非お越し下さい。やきそば、かき氷等の模擬店や、射的やヨーヨー釣り・イペントもあります。皆さんお楽しみに！



7月(文月) 安寿苑さんとの 交流会

毎年の恒

例行事とな

りつつあ

る、安寿苑

さんの卓球

バレーチー

ムをお迎え

し交流会を

開催しました。歓迎ようこそ

博愛苑と幕を張り、入居者・

職員総出で皆さんをお迎えしま

した。

卓球バレーの試合は接戦で盛

り上がり、観戦されている入居

者皆さんも鈴や太鼓を鳴らし



「がんばれっ！」と両チームに声援を送っておられました。試合後は安



寿苑さん入居者と談話される交流会になりました。来年もお待ちしています♪

ジャガイモ掘り

苑の周りで猿が出没し、じゃがいもを食べられないかとヒヤ

ヒヤしましたが被害もなく無事

収穫できました。今年は大きな

じゃがいもがたくさん収穫でき

入居者の皆さんも喜ばれていま

した。後日、芋煮にしてもらい

夕食時にお出しし召し上がって

いただきました。「美味しいっ

♪」と好評

でした。



市民スポーツ祭

＊卓球バレー“準優勝！”



6月2日舞鶴文化公園体育館にて卓球バレーの大会に出場し

ました。例年は男女混合チーム

で参加していましたが今年は初め

て女性だけのチームで参加しま

した。初めて卓

球バレーの試合

に参加される方

もおられベテラ

ン選手と共に一

丸となり頑張り

ました。

その結果決勝

戦まで勝ち進み

大接戦の末、準

優勝をしまし

た。次の大会は

優勝目指してエ

イエイオー！



あじさいドライブ

福知山の観

音寺へあじさ

いを觀賞しに

行ってきました

た。雨が降ら

ず天気の日が

長く続いた為

か2分咲きで

した。それでも小さく咲いてい

る花に「きれいやなあ」と喜ん

でおられました。あじさいの品

種も苑の中庭に植わっているあ

じさいと少し

違うようで

「初めて見た」

と皆さん楽し

まれました。



入居者作品

俳句

竹林を揺すりてやまず青嵐

夏霧のもりて見えぬ那智の滝

野猿追ふ空砲聞こゆ山青葉

繁作

外食ドライブ!!



6月も少人数での外出企画を行いました。お寿司・お刺身など好きな食事の後は、新緑まぶしい季節のドライブを楽しみました。まだ少し早い紫陽花や、海の景色を楽しんでいた皆さま。皆様、普段よりも食事が進んでいる様子ですね。



選べるレクリエーション始めました

今月より

デイサービス
スのレクリ
エーション
は、お好き
なプログラ
ムを選んで
いただける
ようになり
ました。そ



の日の気分や、雰囲気でお好みのレクリエーションを楽しんでいただけです。もちろん、「あんなことやってみたい」「こんなことがしたい」という意見を募集中!! 職員も不慣れなもので、色々混乱する事もあります。が、皆様に楽しんでいただけるよう努力していきますね。



七夕書道



七夕飾りに使う短冊を、今年には書道で行いました。職員と違って皆さまは毛筆に慣れておられるので見事な願い事がたくさん出来ました。今年の七夕飾りに使う竹は、例年より大きな竹を用意しなくちゃいけませんね。



消防訓練

6月4日(火)

に、消防避難訓練を実施しました。今回はデイサービスご利用の皆様を、安全に避難していただく為の避難計画を立案し、無事皆様避難していただく事ができました。避難訓練にあたって、皆様からのお声を紹介します。



※入江房子様：「災害はいっ起こるか分からないし、もし起こったとしても事前に今回の様な訓練をしていただいているので心強いです」

※寺田三工様：「足腰の弱った私達でも、安全に避難できるように職員さんが配慮してくれていました。」

今後、皆様に安全にご利用いただけるよう検討して行きます。



M・プロジェクト



先月号でもお話ししたとおり、もみじユニットでは「ガーデンング」を始めたところだったのですが、トマトになんと、なんと!! 可愛らしいのが3つほど実をつけているではありませんか!! 記事を書いた当初は、少し葉や茎に元気がなく、ガーデンングをしきっている武藤氏も困惑顔だったのですが、やはり自然の力はすごいもので、あっという間に花となり実になっていくんですね。

あじさい ドライブへGO!!

梅雨といえば雨と湿度でジメジメし、気分もイマひとつ…。ところが、あじさいの色鮮やかに見せてくれる季節でもあり雨がよく似合います。あじさいの花言葉といえば「移り気」「辛抱強い愛情」「元気な女性」。また咲き始めの頃は白っぽく、次第に色が変わってくることから「七変化」とも呼ばれているそうです。



6月25日、天気は梅雨らしく曇り空でした。この日さくらユニット数名の皆さんと朝来方面へ、あじさいドライブに出掛けました。皆さん車の中では「どんななんやる?」と楽しみにされているようで、あじさいが見えてくると「いろんな色があるんやなあキレイ」



と笑顔で眺めておられました。これから梅雨も去り、本格的に夏がやってきます。夏のちょっとした祭りが待ち遠しいですね。

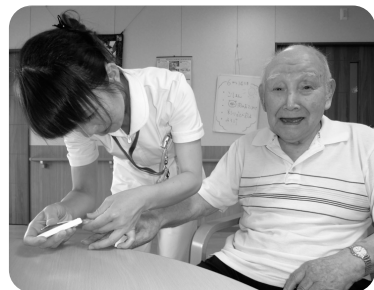
CAFE in 愛宕



☆ 今月はこんなものを作ってお客様をお迎えいたしました! 皆さん、愛宕に寄られる際には是非ご来店を

爪切り

赤ちゃんの爪は鯛のウロコのように薄くて柔らかい。でも齢を重ねると分厚くて硬くなる。いつの頃からか縦に筋が入ったりツヤも無くなつて、爪切りで切ると「ペン」と割けたように切れる。仕事や家事・子育てで活躍した爪は頑固になつて、一筋縄では切らせてもらえない。「目も遠くなつたし硬いで自分では切れんわ」と利用者様。「あら。爪が伸びてますね。切りましょうか」と職員。日々のちよつとした時間、ユニット内にパチンパチンと爪を着る音が聞こえます。「私も切つてえな」とそばにいる方が言われる。といった間にか順番が出来ていたり…。ただ爪を切っているだけなのにユニットの中に穏やかな時間が流れています。切った爪がささくれ立たないように角を整え、やすりをかけて指先をぬれタオルで拭いたらおしまい。「よう伸びていややわ」とおっしゃいますが、無いと困る爪。私たちはいつもそばにいます。



また伸びてきたら切らせてください。

今月は梅まつり

先月のいちご祭りにも続き、今月はケアハウス梅まつり!

まずは、6月18日おおい町の「小谷農園様」にて梅ほりを体験してきました。

心配していた雨は降らず、日差しは程よく、まさに梅ほり日和! ほどよい高さの梅の木で、参加者のみなさまでもちょうど手が届きます。色をみて香を味わい選びながら、あれよあれよという間に、かごいっぱいになりました。まわりを囲むビワまで採らせていただき、大満



足の体験でした。

そして翌日は、梅ジュース作りです。竹串でヘタをとり、あとは

ひたすら梅に穴を開けました。ビンに梅と氷砂糖と酢を入れて、あとは



1か月待つのみ! あちこちにビンを置いて、観察中です。

2週間近く経った現在の様子です。梅のエキスがたっぷり出てきて、砂糖も溶けて、ほのかなピンク色と半月、楽しみです。



来月号で、試飲会の様子をお届けしますね。



あじさいの旅

綾部東光院・自然文化園

梅雨の風物詩、あじさいの花を見るに、二日間に分けてドライブしてきました。

綾部の東光院で



は、車から下りて、雨上がりのあじさいを間近に見ながらお茶



を飲みました。昔なつかしの草相撲をして、山の匂いを感じながら童心に帰りました。自然文化園

では、みなさまご存じの圧倒的な数の紫陽花に「何回みてもきれいなあ」と楽しめました。

■入居者作品

●俳句

流れ行く雲にのせたや我がおもい
七月だ海行く人の日やけあわれぞ
みよ作

●短歌

布団着て寝たる姿にあらずしておとがい天をつきさす女神
かつら作



☺Junko's コラム☺

この前、大変懐かしいことがありました。先月、博愛福祉会職員の親睦会がありました。そこで、私に「私、分かる?」と笑顔で問いかける人がいました。その人の顔をジッと見ていると若かりし頃が蘇り、その人は、高校3年間同じクラスの人でした。「え〜〇〇ちゃん」と「〇〇ちゃん」と連呼してしまいました。他の部署で勤務していることもわかりました。恥ずかしながら、私も割と歳を重ねておりまして、高校卒業から早や〇〇年です。その日は、その頃に戻り、三三同窓会で嬉しい日でした。

◆7～8月のスケジュール◆

	グリーンプラザ博愛				グリーンパーク愛宕	
	特養	ケア		デイ	特養 <small>※毎日体操、レクリエーション実施しています</small>	ケア <small>※毎日午前に、看護職員指導による体操を行っています</small>
		午前	午後			
7月16日(火)	編み物サークル	朝顔ネット張り	お菓子作り	手芸Vo.		
17日(水)	体操ボランティア	体操ボランティア	手芸教室	◆ ◎ ?	理美容テントウムシ	理美容テントウムシ
18日(木)		歌の会	輪投げ	DVD体操		
19日(金)		塗り絵・絵手紙	美容教室 居酒屋	◆ ☆ △		
20日(土)	誕生会	脳トレ (数字返し)	レッツゴー体操	卓球バレー	誕生会	誕生会
21日(日)	お楽しみレクリエーション	輪投げ	ふれあいカラオケ	◆ ☆ ◎	希望外出	
22日(月)	洗濯ボランティア	頭の体操	つるかめ体操	◆ ◎ ☆	やすらぎ苑夏祭り外出予定	梅ジュース試飲会
23日(火)	編み物サークル・博愛苑夏祭り	輪投げ	卓球バレー	◆ ? △	博愛苑夏祭り外出	博愛苑夏祭り外出
24日(水)		壁画作り	書道	輪投げ	理美容テントウムシ	理美容テントウムシ
25日(木)	市寿会	歌の会	輪投げ 陶芸教室	童謡Vo.		
26日(金)		制作	陶芸教室	DVD体操		
27日(土)		脳トレ (ビンゴ)	レッツゴー体操	ペットボトルポリング		
28日(日)	ほほえみ棟おやつ作り	輪投げ	ふれあいカラオケ	バラの嵐	希望外出	
29日(月)	洗濯ボランティア	頭の体操	つるかめ体操	輪投げ		
30日(火)	編み物サークル	輪投げ		卓球バレー	愛宕カフェ/14時開始予定	
31日(水)		トランプ遊び	壁画作り	タオル体操		※リズム体操、壁画づくり、歌の会、輪投げなど随時行っております。
8月 1日(木)		歌の会 生花教室	輪投げ	△ ? □		
2日(金)		塗り絵・絵手紙	ナツメロ会 お楽しみ喫茶	△ ◎ ?		
3日(土)		脳トレ (数字返し)	レッツゴー体操	△ ? ☆		
4日(日)	お楽しみレクリエーション	輪投げ	ふれあいカラオケ	◎ □ ?	希望外出	
5日(月)	洗濯ボランティア	頭の体操	つるかめ体操	ペットボトルポリング		
6日(火)	編み物サークル	輪投げ	卓球バレー	◎ ☆ △		
7日(水)		トランプ遊び	上映会 手芸教室	◎ ? □	※愛宕カフェは1階にて行っております。ご家族様もご利用いただけます	美容 たなべ
8日(木)	習字サークル	歌の会	輪投げ	◎ ☆ △		
9日(金)		お口にあ〜ん&シャカシャカゲーム	お茶会	◎ ? □	愛宕カフェ/14時開始予定	
10日(土)		脳トレ (ビンゴ)	誕生日プレゼント制作	△ ☆ ◎		
11日(日)	むつみ棟おやつ作り	輪投げ	ふれあいカラオケ	△ ? □	希望外出	
12日(月)		書道サークル	つるかめ体操	△ ? ◎	週に2回、各ユニットにて歌、運動、手作業レクリエーションを希望を聞きながら試行しております	
13日(火)	編み物サークル	輪投げ	卓球バレー	△ ◎ □		
14日(水)		トランプ遊び	壁画作り	△ ? ☆		買い物外出
15日(木)		歌の会	輪投げ	△ ◎ ☆		

☆=ゲーム ?=頭の体操 ◎=体操 ◆=ドライブ △=製作 □=その他

苦情対応記録

相談記録票 H25-1 受付日：平成25年5月13日

苦情のあるサービス種別：在宅介護支援センター

相談内容 (相談件名)：予定時間を過ぎても訪問がない

〈相談概要〉

博愛の担当ケアマネが5/13(月)13:30～訪問をする予定になっていたが、当日急に体調を崩し訪問が出来なくなった。

朝、有給事後申請の連絡を入れた際に、氏の訪問予定があることを忘れており、他のケアマネにも伝えていなかったため訪問出来ない旨の連絡を入れることが出来なかった。相談者より、他のケアマネに予定時間を過ぎても訪問がないため、「訪問が出来なくなったら、事前に連絡をすべき」「担当者が電話出来ないのなら他の者がフォローすべき」と苦情の電話があった。他のケアマネがひたすらお詫びするなかで、更に相談者からは次の訪問日を決めてほしいと要望があった。

〈連絡を受けての対応〉

当日、次の訪問日を決めてほしいとの電話があったが、自宅で静養していた担当ケアマネはスケジュールが分からなかった為に、改めて翌日(14日)出勤後に調整電話を入れることで了承を得た。翌14日出勤後、相談者に電話入れるも留守であったが、その後の調整で16日15:30の訪問予定となった。相談者には事業所内で対策を検討したことを説明し謝罪したところ、「今後は二度とないように」と念押しをされ納得された。

〈改善策 (再発防止対策)〉

在宅支援センターのミーティングで、次のとおり意志統一を図りました。在宅支援センターでは個人でスケジュール管理をしていますが、事業所内では全員の訪問予定を共有できるよう事業所内のホワイトボードと各個人の卓上カレンダーへの書き込みを確実にを行うよう徹底しました。(5/15)

また、急な事情でお休みを頂いた場合は、出勤者がスケジュールの確認とキャンセルの連絡を確実にすることはもちろんですが、仮に本人から依頼がなくても、他の出勤者が予定を確認し、ご利用者や関係機関へ決して迷惑が掛からないように注意することといたしました。(5/15)